

業種別
ランキング

1位、2位が家電量販店 ジョイフル本田、高い伸び

家電量販店、ホームセンター、家具販売などの小売業者も続々をリフォーム業界に進出し、シェアを伸ばしている。リフォーム売上げの割合は1ヶ台の企業がほとんどだが、各社その割合を伸ばしつつある。

1位は419億7000万円のエディオン。前年比95%と売上げを落としたが、総合ランキングでもベスト10を死守している。2位はヤマダ電機グループ。ヤマダ・エスパイエルホームを含むグループ売上げは376億円となっている。3位はジョイフル本田グループで174億9000万円。小売事業者の多くが増税の影響を受ける中、127億円から大きく売上げを伸ばした。

ベスト10のうち、高い成長率を記録したのが家具の大正堂。売上げは25%増の12億3000万円で、営業社員の増強などの強化策が奏功した。

小売	売上高(億円)	主要事業
①  エディオン	419.7	家電
② ヤマダ電機グループ	376.0	家電
③ ジョイフル本田グループ	174.9	ホームセンター
④ LIXILビバ	150.0	ホームセンター
⑤ コーナン商事	90.6	ホームセンター
⑥ コメリ	73.0	ホームセンター
⑦ アヤハディオ	24.5	ホームセンター
⑧ 家具の大正堂	12.3	家具
⑨ ジョイフルエーカー	10.7	ホームセンター
⑩ くろがねや	8.1	ホームセンター

専門工事店	売上高(億円)	主要事業
①  アサンテ	126.7	シロアリ防除
② オンテックス	95.0	塗装
③ グリーンイノベーションズホールディングス	37.0	太陽光
④ スマートテック	26.5	太陽光
⑤ プロタイムズ総合研究所	24.0	塗装
⑥ メディオテック	18.2	太陽光
⑦ 近畿ライフサービス	12.2	給湯器
⑧ 坪井利三郎商店	11.5	屋根
⑨ カナメ	11.0	屋根
⑩ マツミ	8.2	塗装
⑩ ミヤケン	8.2	塗装

シロアリのアサンテが120億超え オンテックスは95億で塗装首位

外装、太陽光などある特定の専門工事を主体とする企業をランキング化。上位企業では、前年と比べて増収となっているところが多い。

1位は126億7000万円でシロアリ防除のアサンテ。昨年の129億2000万円から若干落としているが、依然として高い売上げを維持している。2位は95億円のオンテックス。これまでは外壁塗装をメインとしてきたが、水回りのメニューも充実させている。3位は太陽光・オール電化のグリーンイノベーションズホールディングスで37億円。太陽光以外にも外壁塗装、便利屋など事業の多角化を進めており、リフォーム・新築・不動産の総合ショップも運営している。

4位は69%増の26億5000万円を達成したスマートテック。前年から20名以上社員を増やしている。

福屋、リフォーム比率56% 拠点拡大させるヤマヒサ

ビルダー・工務店は掲載数は82社と、総合リフォーム店に次ぐ数。しかし各社のリフォーム売上高合計は373億円と低く、今後の伸びが期待される業種だ。

売上高1位は、福屋工務店。全体売上げ48億円のうち、リフォームが27億円で、およそ56%を占める。この比率はベスト20で見てもかなり高い数字となっている。続く2位は24億9000万円のヤマヒサ。リフォームショールーム「Y's Satellite」を大阪だけでなく、札幌、東京、横浜などにも出店しており、着実にエリアを広げつつある。

3位は頸城建工で23億円。リフォームが全体売上げの75%を占めている。4位は21億1000万円の新和建設、5位は21億円の夢ハウスと続く。

ビルダー・工務店	売上高(億円)	所在地
①  福屋工務店	27.0	大阪府
② ヤマヒサ	24.9	大阪府
③ 頸城建工	23.0	新潟県
④ 新和建設	21.1	愛知県
⑤ 夢ハウス	21.0	新潟県
⑥ 北洲	18.2	宮城県
⑦ 小田急ハウジング	13.5	東京都
⑧ カワムラ	10.0	北海道
⑧ デグチホームズ	10.0	静岡県
⑩ 細田工務店	8.3	東京都